

第4章 重点項目「事業」

強化項目①

小地域福祉活動の推進・強化

地域共生社会の実現に向け、関係機関等とのネットワークを構築しながら、住民主体の小地域福祉活動の推進に向けた体制の強化に取り組みます。

具体的な取り組み

かわぐちボランティアセンターの運営強化

【概要】 令和2年度から、ボランティアセンターの機能を発展させ、従来のボランティアの需給調整機能に加え、「まちづくり」の視点のもとで「個別支援」と「地域支援」に取り組みます。

- CSWの配置及び地域拠点の設置と併せて、関係機関や団体、施設、企業、学校などとのネットワーク構築にも取り組みながら、孤立防止や居場所づくりなどの社協の柱となる小地域福祉活動を推進します。
- これまでボランティアセンターで行ってきた既存の事業に関しても、「まちづくり」の視点を取り入れ、ボランティア活動全体の底上げを行います。

具体的な取り組み

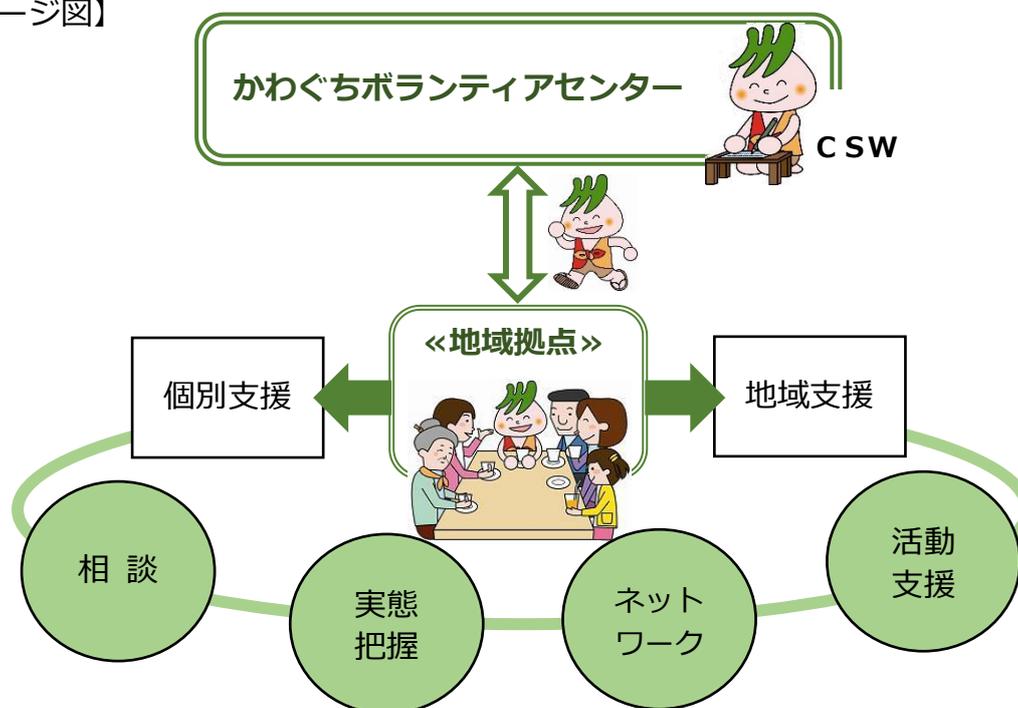
CSWの育成・配置

【概要】 制度の狭間にあるニーズや重層的な福祉課題に対応する「個別支援」と、地域の支え合いにつなげて地域共生社会の実現をめざす「地域支援」を担うコミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置と育成に取り組みます。

- 令和2年度にかわぐちボランティアセンターに2名のCSWを配置し、モデルエリアを中心に地域ニーズを把握しながら個別支援と地域支援を行います。
- モデルエリアでの活動をもとにマニュアルを整備しながら、第2期かわぐち市民活動プラン及び第2期川口市地域福祉計画と連動し、CSWの育成と増員を図っていきます。

具体的な取り組み	地域拠点の設置
<p>【概要】 C S Wが個別支援・地域支援を行っていくための拠点として、地区社協や施設などと協働して地域拠点の設置と整備に取り組みます。</p>	
<p>○まずは令和2年度にモデルエリアとして1カ所の地域拠点を設置して活動を行います。</p>	
<p>○モデルエリアでの活動をもとに地域拠点整備・運営マニュアルを作成しながら、増設を目指して地区社協及び施設などに働きかけていきます。</p>	

【イメージ図】



C S W (コミュニティソーシャルワーカー)

○生活課題を抱えている当事者や家族などへの個別支援と地域の組織化支援を有機的に統合化し、地域を基盤として実践するソーシャルワーカー。行政の縦割り構造や制度の狭間に伴う環境改善や制度改革、施設の地域化や地域連携を促す役割を持つ。また、地域社会の中で埋もれた福祉ニーズを発見し、福祉サービスや活動に結びつけたり、新しい福祉サービスの開発を先駆的に取り組んだりすることも注目されている。

(全社協「社会福祉学習双書 2011 第16巻 学びを深める福祉キーワード集」より引用)

強化項目②

地域ニーズへの対応

市民が本当に必要とする支援を提供できるよう、地域ニーズに基づいた事業展開と、よりきめ細かな見守り活動の体制づくりに取り組みます。

具体的な取り組み

ニーズの集約・共有化

【概要】 実態に即した事業の改善や展開を図るため、川口市社協内外での地域ニーズの集約と共有化に取り組みます。

- 職員や地域関係者などが把握するニーズの集約・共有化と整理を行い、必要に応じて事業の改善や新規事業の検討を図るとともに、関係機関などにつないでいきます。
- ニーズの集約・共有化の仕組みを整えながら、川口市社協での総合相談の必要性について研究します。

職員ひとりひとりが



担当業務だけではなく、窓口対応や地区担当活動などの様々な機会を通じてニーズの把握に努めます！

具体的な取り組み

見守り活動の体制づくり

【概要】 把握した地域ニーズや社会資源をもとに、CSWが中心になって川口市の実情に合った見守り活動とその体制づくりに取り組みます。

- CSWのモデルエリアでの活動などを通じて把握した要支援者に対して、地域住民や関係機関などとの協働による見守り活動を行えるように、要支援者のリスト化や情報の共有化などの体制整備を行います。
- 地域拠点の増設やCSWの増員と合わせて活動を拡充していけるよう、モデルエリアでの活動をもとに見守り活動のマニュアルを整備していきます。

具体的な取り組み	地域ボランティアの育成（小地域単位での担い手の育成）
<p>【概要】 把握した地域ニーズに対し、住民と協働して解決を図っていただけるよう、地域ボランティアの育成に取り組みます。</p>	
<p>○地域拠点において、CSWなどの活動を通じて把握した地域ニーズに対応する地域ボランティアの育成を行います。</p> <p>○講座を実施するだけでなく、地域の課題やニーズを一緒に考え、行動に結びつけてもらえるよう、地域ボランティアとの協働体制の構築に取り組みます。</p>	